

# Pickup Events

日=日時、日程 定=定員 費=費用 持=持参物  
場=場所 問=受付、問い合わせ ☎=電話番号



▲お土産品や野菜などを販売します

**ふくつ観光協会**  
ふくつ観光協会  
大好評の花と野菜のマルシェを開催します。市内の新鮮な農産物を取り扱う直売所から、美しい花々と旬の野菜を届けます。  
2月8日(水)、2月22日(水) 午前11時から ※商品がなくなりしだい終了  
福岡駅2階ふくつる

ピーチハウスで  
シーサイドマルシェ

新企画、シーサイドマルシェを開催します。観光協会会員のくわの農園さんの商品を中心にさまざまな物を販売。お楽しみ企画も計画中です。  
2月10日(金)、3月10日



あったか福津  
イケ麺  
フェア  
今年もやります！  
あったか福津イケ麺フェア  
昨年開催したイケ麺フェアを今年も開催します。寒いこの季節に、各店が工夫を凝らした熱々の麺で温まってみましょう。詳しくは、ひかりのみちDMO福津

51・3181

ひかりのみちDMO福津



▲美しい音色に聞き入る来場者

津屋崎千軒なごみ  
うみがめ室内管弦打屋  
コンサート  
大人気のコンサートを今月も開催します。冷え込む季節にほっこりする音楽で心をゆるめましょう。  
2月15日(水) 午前11時～正午 ※午前10時30分開場  
駐車が満車の場合、入場できない場合があります  
津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋

コンサート

大人気のコンサートを今月も開催します。冷え込む季節にほっこりする音楽で心をゆるめましょう。  
2月15日(水) 午前11時～正午 ※午前10時30分開場  
駐車が満車の場合、入場できない場合があります  
津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋

コンサート

大人気のコンサートを今月も開催します。冷え込む季節にほっこりする音楽で心をゆるめましょう。  
2月15日(水) 午前11時～正午 ※午前10時30分開場  
駐車が満車の場合、入場できない場合があります  
津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋

コンサート

大人気のコンサートを今月も開催します。冷え込む季節にほっこりする音楽で心をゆるめましょう。  
2月15日(水) 午前11時～正午 ※午前10時30分開場  
駐車が満車の場合、入場できない場合があります  
津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋

コンサート

大人気のコンサートを今月も開催します。冷え込む季節にほっこりする音楽で心をゆるめましょう。  
2月15日(水) 午前11時～正午 ※午前10時30分開場  
駐車が満車の場合、入場できない場合があります  
津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋

コンサート

大人気のコンサートを今月も開催します。冷え込む季節にほっこりする音楽で心をゆるめましょう。  
2月15日(水) 午前11時～正午 ※午前10時30分開場  
駐車が満車の場合、入場できない場合があります  
津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋

コンサート

大人気のコンサートを今月も開催します。冷え込む季節にほっこりする音楽で心をゆるめましょう。  
2月15日(水) 午前11時～正午 ※午前10時30分開場  
駐車が満車の場合、入場できない場合があります  
津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋

コンサート

## 藍の家日記

### 秦信男作品展

干支のうさぎや節句人形などの組木、壁掛け用の絵などを展示販売します。

2月1日(水)～2月12日(日) ※最終日は午後3時まで

### 折り紙いろいろ

寺本博一さんの折り紙教室の皆さんの作品展です。季節に合わせたテーマに挑戦しています。

2月16日(木)～2月25日(土) ※最終日は午後3時まで

### 藍の家放送局

ギターの弾き語りの井上あきひろさんと、カヨさんのピアノ演奏をお楽しみください。

2月19日(日) 午後1時～午後3時

### 藍染め体験

インド藍でハンカチを染めます。インド藍の染料セット付きです。

2月23日(木・祝) 午後1時～午後3時 ※要予約

¥2000円 持参品：ビニール手袋、エプロン

### 春の落語寄席

九州大学落語研究会OBによる落語寄席で大いに笑いましょう。

2月26日(日) 午後1時～午後2時45分

問 津屋崎千軒民俗館 藍の家 ☎、FAX52・0605

●開館時間 午前10時～午後4時(日曜日は午前10時～午後5時)

## いい素材、食材、人材をつなぐ地域商社

### 今日の「いいざい」

#### ウマヅラハギが旬を迎えます

馬面をしているため名付けられたウマヅラハギ。市内でよく食べられているカワハギの一種です。2月には旬を迎え、多く水揚げされます。

地元では、新鮮な肝を醤油に溶かし肝醤油にしてウマヅラハギの刺身を食べるのが王道の食べ方です。鮮度が良くないとできない、このぜいたくな食べ方をご家庭で楽しみませんか。お魚センターうみがめで購入できます。



▲水揚げされるウマヅラハギ ▲ウマヅラハギの刺身

問 お魚センターうみがめ ☎52・1939

福津いいざい ☎72・6333



## 読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け

### 街角カメラリポート

今回はU・Tさんからの投稿です

#### 六人士の石

資料によると、江戸時代初期の寛永17年ごろ、津屋崎と勝浦で漁場をめぐる争いが長く続き、ついに津屋崎側の代表6人が当時の領主に漁場を広げてほしいと直訴する事態が起きた。その頃、直訴は御法度。法を破った彼らは、すぐに捕らえられ、死罪が言い渡された。しかし藩は、処刑する前に彼らに1つの仕事を課すことにした。それは津屋崎の白石浜海岸のある地点から、重さ

1125 kgの巨石を隣の勝浦海岸へ6人だけで運び、落としたところを新しい境界線とするものだった。6人は、前後3人ずつ縄でつるした石の棒を担いで砂地を懸命に歩き出した。いつまでも落とさない彼らを見て驚いた奉行がその縄を刀で断ち切って制止した。その結果、津屋崎側の漁場は1 km程度広がったという。

しかしそれからわずか2日後、6人は処刑されてしまった。その中の一人、浦庄屋佐兵衛の辞世

の歌が、歌碑の中に残されている。「骨くだく 思いもしぶきと消へさりぬ 白石浜の今日の夕映え」と。あまりにもつらく悲しい。



▲六人士の石(左)と歌碑(右)

### 投稿大募集

「好いとお!福津」と「街角カメラリポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、29ページのはがきやメールなどで受け付けています。

なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんのお声をお待ちしています。